

市政報告会を終えて

秋田市議会議員 藤枝隆博

1月22日西部市民サービスセンター3階ホールにおいて「藤枝隆博君市政報告会」を開催したところ、準備した座席が足りなくほどの盛況となりました。ご来場下さいました皆様に改めまして御礼を申し上げます。

秋田市議会9月定例議会において初めての一般質問の機会を得ることができました。出来栄は傍聴者に駆けつけていただいた皆様からは及第点のお褒めの言葉をいただきました。一般質問では、1.安保法制についての市長の政治姿勢、2.新庁舎建設と今後の見通し及び市民サービスを主眼に行政サービスを、3.秋田市プレミアム付き商品券の総括と改善、4.市民後見人制度の構築を、5.学校のトイレ洋式化に向けて、6.公共施設の災害時避難所に向けた設備・物資搬入について、などについて質問しました。

再質問含めてどこまで秋田市側の最善の答弁を引き出せたかは自信がありません。読み原稿の構成と文字数、組み立ての難しさや、時間を有効に使った演説（30分）と態度と滑舌などなど、思い起こすと冷汗ものでしたが、次の機会に向けた第1歩ととらえ、さらに精進を積み上げます。

市政報告会では、市議会議員・藤枝隆博が目指すものとして以下を約束しました。

- 1、地域に育てられた市議会議員としての初心を忘れず、まち・ひと・生活に密着した「市民目線」を大切にします！
- 2、地域と行政の接点を大切に、振興会、町内会、保育所、学校、病院、会社、福祉施設などに関する実態、問題点の把握に努め、関係部署、法律検討、改善事項の解決に取り組みます！
- 3、行政執行を監視し、場合によっては自ら、地域と一緒に政策提言する調査・研究、勉強に努め、地方議員としての役割を果たします！
- 4、地域の皆様と最も近い存在である議員であることを心がけ、信頼関係を築き上げ、様々な機会を通じて親睦と交流をはかります。
- 5、議会と行政の動きを迅速・丁寧伝えるため、場所・人数にこだわらず市政報告会の開催（サービスセンター、コミセン、町内会館、後援会事務所）に努め、機関紙・会報（後援会、会派）の定期発行に全力を注ぎます！

今後とも秋田市政及び市民生活向上、市民福祉向上に向けた発言を準備し、「あなたの声を議会に届け、市政とくらしを結びます！」を実践します。